

八丈島 水産だより

9月号
2022年



八丈島納涼花火大会

せんげつ にち はちじょうしまのうりょうはなびたいかい ねん かいさい やたい しゅってん
先月11日に、八丈島納涼花火大会が3年ぶりに開催されました。屋台の出店などはありませんで
おとし しんがた かんせんかくだい えいきょう ちゅうし ひさ はな
したが、一昨年から新型コロナウイルス感染拡大の影響のため中止になっていたため、久しぶりの花
びたいかい しまひと おおもあ
火大会に島の人たちは大いに盛り上がりました！

なつ あつ こ あきさめ きせつ かいせい そら み
夏の暑さはピークを越えましたが、これから秋雨の季節です。すっきりとした快晴の空が見られず、
きぶん おこ とき あき おい しよくざい た げんき す
気分が落ち込みがちになりますが、そんな時は秋の美味しい食材を食べて元気に過ごしましょう！

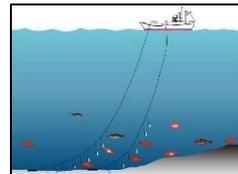
■ 最近の漁模様

まいとし がつ りょう かいし ことし さかな む
毎年8月からムロアジ漁が開始されますが、今年は魚の群
かくにん りゅう りょう かいし
れが確認されないなどの理由からまだ漁が開始されていませ
いま おも ぎょかく そこうおいっぼんづ りょう
ん。今は主に、キンメダイなどを漁獲する底魚一本釣り漁が
おこな
行われています。

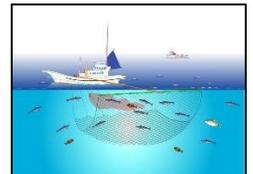


ムロアジの操業風景

たいふう えいきょう しけ おお しゅつりょうび すく
これからは台風の影響で時化が多く、出漁日が少なくなる
りょうし かいきょう よ しゅつりょう ひ と
ので、漁師さんたちは海況が良く出漁できる日には泊まりが
りょう で おお
けで漁に出ることが多くなります。



【底魚一本釣り漁業】



【棒受け網漁業】

■ あなたの知ってる「タイ」、実は「鯛」ではないかも！？

【鯛】タイ科の海水魚の総称（出典：広辞苑）

実は「鯛」ではない島の魚



キンメダイ
キンメダイ目
~~キンメダイ科~~



メダイ

スズキ目
イボダイ亜目
~~イボダイ科~~

なまえ つ さかな おお にほんさんぎょしゅ
名前に「タイ」と付く魚はとでも多く、日本産魚種だけでも400
しゅるいいじょう い ぶんるいがくじょう
種類以上あると言われています。しかし、そのうち分類学上でタ
か ぞく さかな いちぶ いっぼんてき たい
イ科に属する魚はほんの一部しかありません。一般的に、鯛は
えんぎ よ こうきゅう さかな いんしゅう おも さかな
縁起が良く、高級な魚という印象があると思います。そこで、魚の
なまえ つ
イメージアップのため名前に「タイ」と付けるようになり（「あやかり
たい よ か ぞく さかな ひじょう おお そんざい
鯛」と呼ばれる）、タイ科に属さない魚が非常に多く存在するよ
はちじょうしま と さかな
うになりました。八丈島で獲れる魚では、キンメダイやメダイ、ハマ
か ぞく じつ たい なかま
ダイなどがタイ科に属さず、実は鯛の仲間ではありません。